

2022年度第2回社会・環境部会運営小委員会議事メモ（案）

2022年8月31日
社会・環境部会 事務局長
山本 隆一

1. 開催日時
2022年8月30日（火）14：10～16：15
2. 開催場所
Zoomによるリモート会議
3. 出席者
土田部会長、佐田副部会長、廣瀬委員、寿楽委員、布目委員、稲村委員、高木委員、小林委員、木藤委員、竹田委員、桑垣委員、山本事務局長
4. 配付資料
22-2-0 議事次第
22-2-1 2022年度第1回社会・環境部会運営小委員会議事メモ案
22-2-2 部会等運営委員会の状況について
22-2-3 全体会議の構成と部会員への周知について
22-2-3 参考1 社会環境部会運営小委員会委員名簿
22-2-3 参考2 2022年度運営体制表
22-2-4 部会企画セッションの構成と役割分担等について
22-2-5-1 予算執行状況
22-2-5-2 見込 323 325 社環
22-2-7 ポジション・ステートメント改革について
22-2-8 部会 HP について
22-2-9 「総合知」研究専門委員会開催報告
5. 議事概要
部会長挨拶の後、議事次第に沿って議事が進められた。
 - (1) 前回議事メモ確認
山本より 22-2-1 に沿って前回の議事について紹介し、確認がなされた。
 - (2) 部会等運営委員会の状況について
稲村委員より資料 22-2-2 に沿って紹介が有った。懸案となっていた当部会のプログラム編成 WG メンバーについては、小林委員が理事に就任したこ

とから、同委員の交代をまず検討することとなった。また、今後の年会・大会における専門分野の見直しにおいて若干の意見交換があった。

(3) 2021 年秋の大会について

① 全体会議の構成と部会員への周知について

山本より 22-2-3 に沿って次の全体会議の議事次第案とその周知方法について提案した。また併せて、全体会議で紹介する今年度の運営小委員会の委員名簿（22-2-3 参考 1）と運営体制（22-2-3 参考 2）について紹介した。この中で、7 月から参加している廣瀬委員について紹介した。また、名簿の記載順について若干の意見交換があったが現状で問題ないことを確認した。

② 部会企画セッションの構成と役割分担等について

佐田副部長より 22-2-4 に沿って企画セッションの概要が紹介された。関連して、Zoom 併用の可能性があるとのことで、部長及び寿楽委員がこれに協力することとなった。

(4) 定例報告等

① 2022 年度予算執行状況

高木委員より 22-2-5-1 及び 21-2-5-2 に沿って説明があった。秋の大会に絡む運営委員の旅費並びに秋の大会の企画セッションの講師への謝金と旅費について承認された。

② マスメディアとの関係構築について

廣瀬委員より 22-2-6 に沿って説明があった。その中でメディア側はハイブリッド開催を要望している一方、事務局会議室が使えない状況であることから、会議室を借りて開催する方向で了承された。また、テーマについては「革新炉開発の現状と今後について」としてファイナンスの整備やビジネスとしての成立性も含めた講演会とすることとなった。

③ PS について

山本より 22-2-7 に沿って PS 改革の進捗状況について紹介した。これに関連して、部長より先に決めた運営小委員会内の PS 対応チームはもはや不要になったのではないかと指摘があり、運営小委員会の体制表からは削除することとなった。

① 部会 HP について

木藤委員より 22-2-8 に沿って部会 HP の現状について紹介があった。その中で、Facebook への書き込みが不十分との指摘があり、担当となっている山本が、書き込むべき場所を確認した上で、まず秋の大会に關す

る情報を発信することとなった。

(6) その他（研究専門委員会の状況について）

寿楽委員より 22-2-9 に沿って簡単に紹介された。運営小委員会の大半の委員が研究専門委員会のメンバーを兼ねている実情から特に質疑はなかった。

以上